

最近やったフリーゲームの紹介をしてみる。

10 内田

・シルフェイド幻想譚【RPG】

15日後に訪れるという『災い』を阻止するため、世界を冒険するというRPG。歩数と時間が連動しているという設定で、戦闘システムもオリジナルなので新鮮な感じ。フリーゲーム界では大御所レベルの知名度をもつ作品であるのでやってみて損はないはず。難易度は、正直言って簡単過ぎるので、初心者にはお手軽な反面歯ごたえがないかもしれない。縛りプレイをしてみたり、最大評価を目指してみると緊張感が出ると思う。

グラフィック◎、ストーリー◎、ほのぼのとしたギャグもいい味を出していて、かなりお勧めの作品。

・モノリスフィア【ACT】

奪われた月の世界を取り戻すため、五つの世界をまたにかけて女神モノリスがびゅんびゅん飛び回る！という、マウスアクションゲーム。クリックして弾いて飛ばす！というフリーゲームにはもったいない様な独特のシステム。グラフィック、ストーリー、世界観もよく、独特の世界を生み出している。上記の「シルフェイド幻想譚」の作者の作品。さすが、期待を裏切らない出来である。

ただ、このゲーム。マウステクがかなり要求される。正直難しい。腕がつかること間違いナシである。完全クリアするには利き腕がどうなっているやら。根気がある人向けである。ちなみに、筆者は一回投げかけたらしい。フツーにクリアする分には楽なだけけれど。しかし、この作品のクオリティは金を取れるレベルだと思うので、やってみては如何かと。

・去人たち【ADV】

県内有数の超閉鎖的進学校で繰り広げられる、事件、不祥事、醜聞。しかしそれらが外に漏れることはない。「舎密部」と呼ばれる組織がその高校には存在するからだ。故に、全てが揉み消され、無かったことにされる。舎密部に属する主人公は、不祥事の中でも特に事件があると思われるものを、いち早く隠蔽、事件を解決する。

(悪い意味で)破壊力がありすぎて正直あまりお勧めできないデジタルノベル。選択肢は1個しかない。というか、1個しかなくてよかった、本当に。最後の達成感がまるでないゲーム。だってオチがついてないんだもん。変に小難しい単語を意味もなく大量に使用しているので、読み飛ばしたくなる。むしろ飛ばすのが普通か。そんなわけで生粋の鬱ゲーである。ちなみに対象年齢12歳。実は今年にリメイクした完全版のエンディングには実はボーカロイドが使われている(笑)。暇な人は、玉砕覚悟でやってみるのもいいかもしれないが、どうなっても責任は取れない。

・魔法言語 リリカル☆Lisp【ADV……？】

思いっきり、リリカルなのは二次創作ADVである。ADVの括りに入るのか、一応。何故だかさっぱり分からないが、楽しくプログラミング言語のLISPが勉強できるぞ！しかし、ギャルゲービジュアルノベル形式での学習なんてよく考えたな～。それもLISPの成せる技か。これをきっかけにLispをやってみるのもいいかもしれない。ちなみに、筆者は「リリカルなのは」のアニメを見てない。なんでやる気になったんだ？

・ Kinoko(1～3)【ADV】

作者曰く、ジャンル『ヘタレ』……まあ、確かに清々しいくらいヘタレてたよ。
筆者は1と2しかやってないから、その2つについて書く。

《1のあらすじ》

主人公、安岡巧はボロアパートに住む貧乏三流大学生。クリスマスも近い12月。
ある日、部屋の畳にキノコが生えているのを発見するもそれを放置。
翌朝目覚めると、隣には裸の少女(?)が眠っていた。
世界に迫る危機を察知して生まれてきたというキノコ生命体は「マッシュ」と名乗り、
危機の正体を探るため、巧の部屋に無理やり居候することに……。

《2のあらすじ》

主人公、姫路佳世はボロアパートに一人暮らしの無気力な女子高生。
ある日、学校から帰宅すると、「トリュフ男爵」と名乗る電波親父が自室に居座っていた。
彼は姫路が子供の頃に書いた物語ノートから生まれた胞子生命体だという。
同じように物語の中から七体の悪のキノコが発生して町へ散らばったらしい。
人類滅亡を目論む「七戦士ズ」を倒すため、正義のヒーローになってみないか？
と姫路を勧誘してくるトリュフ男爵。
怪しさ満載の男爵から逃げて夜の町を彷徨っていた姫路は、第一の刺客に襲われ……。

無理にジャンル付けするなら、不条理ギャグファンタジーというところか。
……ラブコメっぽく見えるけど、ラブなんか全く無い。ネタとヘタレのオンパレードだ。
アニメ、漫画、ゲーム、ラノベ、CMと大量の小ネタが迫ってくる。
シナリオは支離滅裂で、何もかもが中途半端。アホすぎて、展開の予想がつかない。
1で濃いネタばかりやってたせいなのか、2ではほんのちょっとだけ分かりやすいネタが多いかわりに、2は全体的に、結構エグい。主人公はとことん毒々しい。もう駄目だ(笑)。
2では乱数でのさいころバトルがある。攻略法がreadmeと一緒についてくるので全然難しくは無いが。システムはNscripter。でも結局ツールを考えると凄いと思う。ヘタレだけど。ヌル過ぎて、好き嫌いがはっきり分かれる作品ではあると思う。

・ フリークス・ラウンジ【ADV】

本作は作者がコンシューマーゲームとして考えられた草案を基にしてビジュアルサウンドノベル化した作品。

異常者ばかりが集められた特務部隊、通称フリークス・ラウンジ。
そこに司令官として配属された主人公・森羅は、自らの過去を抱えながら彼らとの交流を経て……。
現在第二話まで公開中(全三話予定)。

フラグ立てが結構厳しい。ちょっと選択肢を間違えるとあっさり風味で終了してしまう。
BAD END じゃないから、なかなか歯がゆいというかなんというか。
全ルート回らないと、シナリオや各キャラの思惑がわからない。
でも、そんなことも気にならない位、演出とかシナリオ、世界観、キャラの個性がうまく作りこんである。個人的にはかなり良かったフリーゲーム。

・ ぱるメロ！～Music Emotion【音ゲー】

パカパカパッションというゲームっぽい音ゲー。

好成绩を出すと出てくる隠し曲や、何度もプレイする事で増えるスペシャルモード等、やりこみ要素があり、曲はどれもオリジナルでかつこよく、ジャンルも割と幅がある。

難易度もいい感じにバラバラになっていて、友達同士で対戦も OK。

パカパカパッション好きだったんだけどなあ。難しいし地味だったからなあ。

・ Knight Night【RPG】注…コメディ

王道中世風 RPG。魔王の横暴に苦しむ王国、そこから旅立つ一人の青年、ストーリーを進めるたびに集まる大切な仲間たち。

そして、最後に明かされる、主人公に秘められた謎。

全てが王道的要素で埋め尽くされている……んだけど。これは【コメディ】なので、

- ・ 主人公に取り憑いた(自称)魔王
- ・ メインヒロインがただの薬売りの一般人。
- ・ 見た目は魔女なのに中身はオカマで喧嘩っ早い。
- ・ マッチョで下ネタ好きの(自称)賢者《魔法は使わないで体術ばっか、なのに賢者》。

とキャラ紹介の時点でアウト。もはやドラクエのような展開は望めない。シナリオも、ストーリーも、イベントで出てくる沢山の選択肢も(どっちを選んでもフツーに進む)ふざけすぎて、ああもう！ といった感じ。……と思ったら、中盤からシリアスに華麗に転換。見事な伏線回収。ギャグもシリアスもどちらかが欠けたら、こんなに良い雰囲気を作れないというところが凄い。RPG はシナリオ重視という人は是非。

魔王物語物語【RPG】

2D 探索型 RPG。主人公の自室の本棚に

「このゲームの目的は魔王物語の終わりを見つけ出すことです」

とあっさりはっきり書かれている以外、ストーリー展開がなんだかよく分からない。目的もかなり曖昧で、自分の手で探索して、進んでいくしかないという内容のゲーム。

しかしゲームを進めていくうちに、自分の役割、存在意義、物語の結末がだんだんはつきりしてきて、気づいてみたら、物語に巻き込まれている。といった、後からじわじわ来る内容である。バトル、アイテムのシステム共に斬新なシステムであり BGM も雰囲気を引き立ててくれる。

が、ぶっちゃけ序盤が本当に難しい。戦闘厳しい、目的が分からない、ヒントも無い。序盤で躓いて、投げる人は多いかもしれない。(というか筆者も一回投げた)

でも、最後までクリアときの達成感は良かった。コツコツタイプなお方は是非。

《他にやって面白かったフリーゲーム》

【RPG】・ ぱとね!!～ぱとる ねこみみさん～ Plus ・ Nepheshel (ネフェシエル)
・ Red Release ・ コープスパパーティ ・ 囚人へのペル・エム・フル

【ADV】・ 1999ChristmasEve ・ 風雲相討学園フラット ・ zodiac—ゾウディアック—(1,2)

【???】・ 野性の闘牌 鰻

あとがき

実は、漁っている最中に 1 回ウイルスに引っ掛かりました。(フツーに対処しましたが) 皆さんもフリーゲームダウンロードの際は気をつけてね～。